教科書Unit.27-２　3年　分母が同じ分数の足し算と引き算
分母が同じ分数の引き算

例題と解説

例題１

次の計算をしなさい。整数になる場合は整数で答えなさい。

（1）　$\frac{9}{10}-\frac{3}{10}$

（2）　$\frac{5}{7}-\frac{1}{7}$

（3）　$\frac{15}{12}-\frac{3}{12}$

答え　（1）$\frac{6}{10}$（2）$\frac{4}{7}$（3）1

[例題１の解説]

分母が同じ分数の引き算では、分母はそのままで分子だけを引き算します。

$$\frac{8}{10}-\frac{5}{10}=\frac{3}{10}$$

（1）　$\frac{9}{10}$は$\frac{1}{10}$が9個分です。$\frac{3}{10}$は$\frac{1}{10}$が3個分です。ひくと$\frac{1}{10}$が6個分なので$\frac{6}{10}$となります。$\frac{9}{10}-\frac{3}{10}=\frac{6}{10}$

（2）　$\frac{5}{7}$は$\frac{1}{7}$が5個分です。$\frac{1}{7}$は$\frac{1}{7}$が1個分です。ひくと$\frac{1}{7}$が4個分なので$\frac{4}{7}$となります。$\frac{5}{7}-\frac{1}{7}=\frac{4}{7}$

（3）　$\frac{15}{12}-\frac{3}{12}=\frac{12}{12}=1$

ポイントまとめ

・分母が同じ分数の引き算では、分母はそのままで分子だけを引き算します。

(C) 2014 min-san.com